

第5学年 総合的な学習の時間 活動略案

令和6年11月22日 5校時
5年3組 31名

1. 単元名 「目指せ！寿司名人～一貫一貫真心込めて～」
2. 本時のねらい
探究的な学習の過程において、課題解決しようと調べてきた寿司握りの技術を試すことで、課題解決する学習のよさや新たな課題を見付ける楽しさを味わうことができる。
3. 本時の展開(34/52)

主な学習活動・学習内容	○…指導上の留意点等 評 …評価
1. 前回の挑戦で出た味や見た目の課題を確認する。 C:味が思ったよりも淡泊だったから味付けを変える。 C:海苔を巻くタイミングを考えないと、パリッとしない。 C:シャリと合わなかったから酢の配分を変える。	○一人ひとりの課題を掲示しておく。 ○手を清潔に保ちながら寿司握りを行うよう、手洗いや消毒を徹底する。
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;"> 前回出た課題を考えて寿司を握る。 </div>	
2. 寿司を握る。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> 【オリジナル寿司】 1:バエのき寿司…バジルとえのきの寿司 2:シャキシャキテンションえのき寿司…えのきをすきやきのたれで炒めた寿司 3:とろけるベーコンチーズ寿司…ベーコンにチーズを乗せて炙った寿司 4:鰻パフェ…鰻のちらし寿司 5:しらす納豆寿司…しらす納豆を裏巻きした寿司 6:カニカマシーチキンショット寿司…カニカマとシーチキンの寿司 7:三重巻…3つの巻物をまとめて巻いた巻き寿司 8:レモンサイダー寿司…レモンをサイダーで煮た寿司 </div> C:前回よりも素早く握りたい。 C:前回よりも見た目がよくなるようにする。 C:味を感じる順番を変えるため乗せる順番を変える。 C:甘すぎたため材料を変えてみる。	○寿司を握った後完成まで各班でタイミングが異なるため、握り終わった班から実食を行う。 ○後で振り返って感想を記録するために、忘れないよう声に出して感想を言い合うよう促す。(タブレットを机の中心に置いて声を吹き込めるようにする。) ○前回課題だったことが改善されたかどうかを中心に振り返るよう促す。
3. 実食する。食べながら振り返る。 C:前回よりも味が濃くて美味しい。 C:食べる順番をもう一度考えたい。 C:他の班の味付けを聞いて合わせてみたい。 C:のりを他の材料に変えてみて、ネタとシャリが一体感を出せた。 C:前回よりも見た目が良くなった。 C:作業工程が速くなったから、きれいに巻くことができた。	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-bottom: 5px;"> 評自己の取組を振り返ることを通して、より美味しい寿司を作ろうと探究活動にすすんで取り組もうとしている。【主体的に学習に取り組む態度】(観察・後日のロイロノート) </div> ○後で振り返って感想を記録するために、忘れないよう声に出して感想を言い合うよう促す。(タブレットを机の中心に置いて声を吹き込めるようにする。)
4. 片付けをする。	○使った後の調理道具や食器を清潔に保つことの大切さを伝えて、片付けにも真剣に向き合うよう促す。

